

SSIは、Supplemental Security Incomeの略であり、障がい者手当の一つである生活補助金。このほか、社会保障障害保険 (Social Security Disability Insurance: SSDI) 手当がある。

SSI[補足的保証所得]の対象者

65才以上か、障害をもち収入やリソースが限られている障害者。より症状がひどく、経済的に困窮している。勤務歴は関係ない。単身者資産は2,000ドル以下。既婚者は3,000ドル以下。

SSDI[社会保障障害保険]の対象者

障害があり、仕事ができない。一年以上継続するか、障害によっては死亡する可能性がある。最近まで長期間仕事に従事し、税金を払っていたという事実が必要。医学的根拠も必要。ほかのDisability Insuranceがあれば減額されることも。家族手当もあるので要確認。

備考:

- 共にSocial Securityオフィスで面接予約。3-5か月はかかるので早く申請を始める。
- 癌など長期の病気で働けないときにも考慮される。65才以上で障害者は4人に一人と言われる。